

夢・目標をもち瞳かがやく平川っ子の育成

大杉だより

NO17 12月9日号

平川中 美・礼・時+A

志を支え、才を育む 愛があふれた学校を目指して

Mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

URL : <https://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/hira-j>

☎ 924-7700

師走に入ったと思えばもう9日、早いもので令和2年も残すところ3週間となりました。師走は、昔の日本では、お正月前に祖先の霊を弔う習慣がありました。つまり、お坊さんにとって12月は大忙しな時期だったのです。読経のために、あちこちの家々を駆け巡っていたそうで、“師が東西を馳せる”ことからこの時期が「師馳す（しわす）」と呼ばれ、「師走」の語源になったという説があります。現代は、師（教師）が、受験の準備のために、慌ただしく動いているという意味にもとれるようです。

道徳授業研修会

11月10日（火）、特別な教科である「道徳」について、本校の全教職員が3年1組の授業を参観し、よりよい授業について研修をしました。

この度の授業では、山口市出身でありリオオリンピック柔道73kg級で金メダルを獲得した大野将平選手が、リオオリンピックの決勝戦で勝利し優勝を決めた後、畳を降りるときの礼の姿から礼儀について考えました。生徒は、発問一つひとつに自分の考えをもった上で、級友と意見交換をし、礼の意義について考えを深めていました。

授業後の協議では、発問や板書、資料の提示などについて協議を行い、「日常の生徒と教師の関係の良さがよい授業につながる」「資料の提示が効果的だった」「この授業のために、事前に生徒に学ぶ意識をつけていた」「教師の発問により生徒の考えが深まった」など、道徳の授業を深めていく視点が明確になりました。

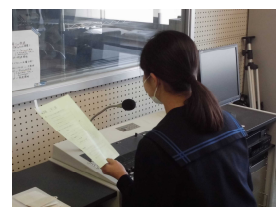
今後も、生徒にとってより効果的な授業を実践できるよう研修を続けて参ります。



生徒集会「あいさつが溢れる学校について」

11月16日（月）放送による生徒集会を行いました。例年、6月に実施している生徒総会を新型コロナウイルス感染症対策のために2回に分けて実施しました。7月に開催した第1回は「いじめ撲滅宣言」について考えました。この度の第2回の議題は「放送委員の独立について」「あいさつが溢れる平川中学校にするために」でした。

会の中で、生徒会長の小迫君が、「あいさつは小さな親切。あいさつとはあなたとコミュニケーションをとりたいとの意思表示、表情が大切。」と全校生徒にメッセージを送りました。あいさつをきっかけにコミュニケーションが始まり、愛が溢れる学校を築いていくことを期待しています。



さまざまな仕事を体験した“やまぐち未来のしごとフェスタ”

11月26日（木）に維新大晃アリーナで開催された「やまぐち未来のしごとフェスタ」に1・2年生が参加しました。このイベントは、地元企業を知ってもらうことなどを目的に山口市が主催し、県央7市町の企業32社と10団体が、商品梱包やヘアアレンジ、食べ物の計測などの体験ブースを設置しました。

約1時間半と短い時間での体験でしたが、コロナウイルス感染防止対策として入場制限をかけていたため、生徒はほぼ待ち時間なく興味を持ったブースを巡ることができ、体験をしたり、会社の人から説明を聞いたりしていました。中にはメモを取る生徒や質問をする生徒の姿も見られました。



引率教員は、出展されている企業の方から、「平川中学校の生徒は、礼儀正しい上に、熱心に学習する姿勢があり、素晴らしいですね。」と声をかけられました。地元の企業の方々には、日常生活の中でさまざまな形でお世話になっています。生徒は、このフェスタを通じて地元企業の良さを知ることと共に勤労の意義について考えていました。

受験に向けて学習に熱

先週、3年生は生徒・保護者・担任での三者懇談会を行い、受験校をほぼ決定しました。また、来月に迫った私立高校の受験願書も記入し、受験に対する意識が徐々に高まっています。

その意識の変化がおおすぎ塾の参加人数に表れてきており、先月からは、3年生だけで図書室が満員になる状況になっています。さらに、学習意欲が高まっており、我先に先生を捕まえ納得できるまで質問したり、終了時間になってもまだ問題を解き続けたりする生徒も出てきました。

11月からは、おおすぎ塾に加えて火曜日と木曜日に、3年生を対象として教員による放課後学習会も行っています。今後も、進路希望を叶えられるよう支援していきます。



昨年度の芳志金により図書室が充実

毎年、平川地域の住民の方々から、中学校に対して教育芳志金をいただいております。さて、昨年度いただいていた芳志金は、図書室の充実に充てさせていただきました。



これまで図書室には机が6つしかなく、最大で24人しか

座れない状態でしたので、芳志金で机2台と椅子9脚を購入し、32席を確保することができました。図書室は、コミュニティルームも併用していますので、おおすぎ塾のように地域の方々との交流の場ともなります。大変ありがとうございました。

